

東大阪市

令和5年度当初予算総額

382,659 百万円 対前年度比 0.4 % 減

令和5年度一般会計予算

210,412 百万円 対前年度比 0.3 % 増

I. 予算の特色

令和5年度の予算は、資源価格の高騰や物価高騰が市内経済に大きな影響を及ぼしている中、市民生活にも配慮しながら、今日的な社会的要請を踏まえたDXの推進や脱炭素化の取り組みに積極的に予算配分を行うとともに、ポストコロナへの移行や2025大阪・関西万博の開催を見据え、本市の存在感を国内外に発信する施策も盛り込みました。また、第3次総合計画に掲げる重点施策の推進はもとより、安心して子どもを産み育てられるまちを目指し、子どもファースト施策に積極的な予算としました。

II. 施策体系別主要事業一覧

事業名	単位:万円	
	予算額	関連するURL
1. 若者・子育て世代に選ばれるまちづくり		
①多文化共生社会推進事業	371	
②妊婦健診助成のさらなる拡充	35,900	
③中学校給食費無償化事業	40,000	
④Society5.0時代に向けたICTを活用した教育の推進	16,165	
⑤AIドリルを活用した学習支援事業	18,555	
⑥STEAM教育推進研究経費	1,000	
⑦キャリア教育推進事業	41	
⑧トップアスリート連携事業	137	
2. 高齢者が活躍するまちづくり		
①高齢者就業対策事業	400	
②地域DXの推進(デジタルデバイド対策事業)	700	
③認知症総合支援事業	1,240	
④一般介護予防事業	1,230	
3. 人が集まり、活気あふれるまちづくり		
①ウィルチェアスポーツ推進事業	490	
②マスターズ花園の開催	400	
③企業経営サポート事業	600	
④医工連携プロジェクト創出事業	1,122	
⑤2025年大阪・関西万博参画支援事業	500	
⑥HANAZONO EXPO開催事業	10,000	
⑦ドラマ放映を活かした「モノづくりのまち東大阪」観光ブランディング事業	7,300	